調査対象物質	地方	地点	調査地点	測定値	報告時
	公共団体	な 番号 調査地点	検体1	検出下限値	
[11] ナトリウム=1,1'-ビフェニル-2-オラー	東京都	1	荒川河口 (江東区)		
F		2	隅田川河口		
初期環境調査・水質(ng/L)	横浜市	3	鶴見川亀の子橋(横浜市)	4.7	2.4
地点ベース検出頻度:3/11(欠測等:3)	世代ロ	4	横浜港	nd	2.4
検体ベース検出頻度:3/11(欠測等:3)	石川県	5	犀川河口	10	1.0
検出範囲:nd~10	愛知県	6	名古屋港	nd	2.4
検出下限値範囲:1.0~2.4	名古屋市	7	堀川港新橋(名古屋市)	nd	2.4
検出下限値:2.4	滋賀県	8	琵琶湖南比良沖中央	nd	1.0
要求検出下限値:380	/巫貝木	9	琵琶湖唐崎沖中央	nd	1.0
本物質の測定結果は、2-フェニルフェ	京都府	10	宮津港		
ノールとして測定された値をナトリウム塩	大阪府	11	大和川河口 (堺市)	5.3	2.4
として質量換算したものであり、ナトリウ	福岡県	12	雷山川加布羅橋(前原市)	nd	1.0
ム以外の塩に由来する2-フェニルフェノー	世刊	13	大牟田沖 (諏訪川河口)	nd	1.0
ルが含まれる可能性が有る。	北九州市	14	洞海湾	nd	1.0

⁽注1)「検出頻度(地点ベース)」とは検出地点数/調査地点数(欠則等は除く)を、

[「]検出頻度(検体ベース)」とは検出検体数/調査検体数(欠則等は除く)をそれぞれ意味する。

⁽注2)---: 欠測等

⁽注3)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

⁽注4) nd:不検出